

9月柳津町だより

2025年(令和7年)9月1日
第428号
発行
柳津交流館
電話 933-4216
メール yanaidu-krk
@city.fukuyama.hiroshima.jp



柳津交流館運営委員のご紹介(敬称略)

本年度就任いただきました委員の皆さまをご紹介します。
委員の皆さまには、交流館運営に関し、ご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

委員長	津田 光之	学識経験者
副委員長	大村 泰士	自治会連合会
委員	野島 英喜	福祉を高める会
委員	柳原 富喜	交通安全協会
委員	佐藤 直子	生活学校
委員	三谷 光蔵	民生・児童委員会協議会
委員	大村 茂穂	学識経験者
委員	甲斐 敏子	柳津小学校
委員	大村 貴之	行政職員の会

今年度の敬老行事について(福山市)

対象者	満77歳以上の人 1949年(昭和24年)4月1日以前生まれ
記念品	80歳・90歳・100歳・学区最高齢者 *福山市から郵送でお届けします 市内男女最高齢者 *市長等の訪問によって直接お届けします
長寿祝金	100歳になられた人

ふれあい祭について

敬老会と文化祭を併せた「ふれあい祭」を11月2日(日)に開催する予定です。

敬老対象者(77歳以上)の方へは10月に入り案内状をお送りいたします。

「ふれあい祭」についての詳細は後日ご案内いたします。

柳津学区まちづくり推進委員会ふれあい祭実行委員会

交通安全協会柳津支部からのご報告

第60回交通安全子供自転車広島県大会が、6月21日(土)広島市中小企業会館にて開催されました。

6年生5人のチームで自転車の運転技術競技、交通安全に関する知識テストを行い、準優勝という優秀な成績を収めることができました。

指導者のみなさま、応援して下さったみなさま、ありがとうございました。



いきいきサロンへのお誘い

「より良く生きる」を支えるために～考える音楽～

楽器を使ったリズム知覚刺激による心身の活性化など
リハビリテーションに音楽活動を用いて
楽しく、仲間作りをしながら
身体を元気にしましょう♪

とき 9月19日(金)10時～
ところ 柳津交流館2階会議室
講師 日本音楽療法学会認定音楽療法士
木村美津子さん
参加費 300円(お弁当付き)
定員 40人 要予約(9月9日締切)
申込先 柳津交流館(933-4216)

主催 柳津学区まちづくり推進委員会 柳津学区の福祉を高める会

ピヨピヨくらぶ すくすく子育てセミナー

親子でふれあい♪ ～ベビーマッサージ～

親子のふれあいや 親同士の交流を通して
お互い仲良く安心して 子育てができるよう
楽しいひとときを 過ごしましょう

とき 9月22日(月)10時～
ところ 柳津交流館2階会議室
講師 わらべうたベビーマッサージ
壇上理恵さん
持参物 バスタオル・飲み物
定員 10組程度 要予約
申込先 柳津交流館(933-4216)

主催 柳津学区の福祉を高める会・柳津学区民生児童委員協議会

「無意識の思い込み発見かるた」大会

7月に戸配した資料「無意識の思い込み・偏見について再度考えてみませんか」での家庭学習とアンケートへのご協力ありがとうございました。紹介したものは一部でしたが、全文をご紹介できる「かるた」大会を開催します!

「無意識の思い込み発見かるた」で思い当たることを考えてみませんか。

とき 9月26日(金)10時～
ところ 柳津交流館2階会議室
申込先 柳津交流館(933-4216)
主催 柳津学区人権啓発推進協議会

9/26(金)共同開催!やないづひろば
＼きてみにやわからん!/
どなたでもお気軽にぜひお越しください

資源ごみ収集日 新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック

9月14日(日)8:30までに収集場所へ

収集場所は各自治会クラブなどです。どれも十字字にしっかり束ねてください。町内の皆さま、いつもご協力を頂きまして誠にありがとうございます。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

柳津生活学校

柳津で予想される災害から身を守りましょう！

柳津学区の特性

南北に最大 2km、東西に最大 1.8km のエリアであり、南側は松永湾に接し、中心部より北側は山間部となっています。柳津学区は、中心部の複数のエリアで、土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域に指定されています。

1 予想される風水害

浸水

土砂災害



柳津学区は羽原川及び新川の浸水想定区域内であり、最大 5 m以上の浸水が想定されています。がけ崩れの危険もあります。

2 想定される地震被害

地震震度

液状化現象

浸水
津波が到達する前の浸水

津波の到来



南海トラフ地震が発生した場合、最大震度は6弱となっています。

液状化による被害も想定されており、避難に時間がかかり、住宅への深刻な被害が発生します。

堤防や水路の破壊により、早いところで約 5 分後から海水の流入 (30 cm) が始まり、避難行動の妨げになることが想定されています。

津波浸水深は最大で 3 m 以上と想定されています。最大波の到達時間は 4 時間 30 分後と想定されています。

**高台に避難
してください**



3 避難行動の基本方針

(1) 風水害が発生したら

危険性を感じた場合には、各自の判断で早めに避難を行うことも重要となります。避難先・避難経路については、大雨等による道路の通行止めや冠水・土砂崩れの可能性を考慮し、複数の選択肢を設定しましょう。

(2) 地震が発生したら

まずは落下物等から、自分の身の安全を守りましょう。その後、火の始末・避難経路の確保を行い、速やかに屋外に出ましょう。津波からの避難は、できるだけ早く、少しでも高いところへ逃げるのが基本となります。地震発生時は、建物被害等による逃げ遅れや、道路被害等による避難速度の低下など、様々な状況が想定されます。

(3) 津波が発生したら

南海トラフ地震が発生した場合、多くのエリアが津波浸水域となります。避難については、柳津学区内の自然地形の高台へ避難します。高台避難が難しい場合は津波緊急避難場所（柳津小学校北棟・南棟）に避難することとなります。液状化現象の発生や、地震で被害を受けた沿岸部からの浸水が地震後 5 分後に始まることも想定されています。各ご家庭で避難経路・場所を話し合しましょう。

■風水害時の柳津学区内の緊急避難場所

	緊急避難場所	土砂	洪水
1	柳津小学校 (基幹緊急避難場所)	○ 体育館	○ 体育館
2	柳津交流館	○	×
3	柳津ふれあいプラザ	×	○

500mを歩くのにかかる時間（平地）※目安
成人男性 約 6分 成人女性 約 8分 高齢者約 10分
自宅などから安全な場所まで移動するのに必要な時間を確かめてみましょう。

国土地理院のウェブ地図「地理院地図」(<https://maps.gsi.go.jp/>)で現在地の標高がスマートフォンなどでわかります。自宅だけでなく土地勘のない場所にいるときでも現在地の標高を確認することができます。



■地震・津波発生時の柳津学区内の緊急避難場所

	緊急避難場所	柳津学区での該当箇所
1	津波浸水想定区域外	・慶応浜
2	自然地形の高台	・王子神社 ・普賢堂 ・観音寺 ・橋神社 ・中クラブ ・西クラブ跡
3	津波緊急避難場所	・柳津小学校